

肢体不自由のある子どもの Windows と iPadOS 活用講習会 2 ～iPad やそれを活用したスイッチ機器の活用を中心に～ 開 催 要 項

※前日の視線入力装置の活用を中心とした講習会は別途申し込みが必要です。

1. 趣 旨

肢体不自由のある子どもたちの生活や学習を豊かにするための iPadOS を有効に活用できるよう講座を行います。今回は、iPad やそれを活用したスイッチ機器の活用を中心に演習します。

2. 主 催 社会福祉法人日本肢体不自由児協会

3. 日 時 令和3年3月7日（日）

4. 会 場 **オンライン講習**

5. 対 象 特別支援学校・療育関係者

6. 研修内容

肢体不自由児の表現を豊かにするコミュニケーション支援機器の活用方法について iPadOS の「基本設定」「ソフトの選択」「入力方法」「授業での活用実践」などを、専門的立場から指導にあたっている第一線の講師による講義と実習により受講します。

7. 講 師

金 森 克 浩 （日本福祉大学）

外 山 世志之 （東京都立光明学園）

禿 嘉 人 （東京都立光明学園）

福 島 勇 （福岡市立今津特別支援学校）

8. 参加費 3,000円

9. 日 程 **3月7日（日） 10:00～16:30**

10:00～10:10 はじめに（金森）

10:10～11:00 iPad のアクセシビリティ機能について 1（福島）

11:10～12:00 iPad のアクセシビリティ機能について 2（外山）

12:00～13:30 休憩

13:30～14:00 iPad アプリ紹介（金森）

14:10～14:40 実践報告 1（禿）

14:50～15:20 実践報告 2（福島）

14:50～15:40 事例検討会（スイッチコントロールを中心に）

15:50～16:20 参加者との Q&A

16:20～16:30 閉会（金森）

10. 申込方法

- ① 1月18日(月)11:00より先着順で受け付けます。
- ② 当協会ホームページ「研修会」(<https://www.nishikyo.or.jp/workshop/index.html>)ページから申し込みしてください。
前日(3月6日)の視線入力装置活用講習会にご参加希望の場合は、別途お申し込みください。
- ③ 「申込フォーム」ボタンを押して申し込みを行います。必要事項をご記入いただき、送信ボタンを押してください。
- ④ **申し込み確認メールを当協会よりお送りします。**
※インターネットでの申し込み後に申し込み確認メールが届かない場合はお手数ですが、お電話(03-5995-4511)にてご連絡ください。
※迷惑メールの対策などでドメイン指定を行っている場合、確認メールが受信できない場合があります。「@nishikyo.or.jp」を受信設定してください。
- ⑤ **テキスト「コミュニケーションを豊かにするためのICTの活用」を使用します。日本肢体不自由児協会発行 2,200円です。**
お持ちでない方は、講習会申し込み時にご購入ください(テキストは入金確認後にお送りします)。
- ⑥ **参加費3,000円を(テキストをお求めの場合は+2,200円)2月19日(金)までに下記まで払込ください。**
郵便振替 00130-0-51082 社会福祉法人日本肢体不自由児協会
※期日までにご入金いただけない場合はキャンセルとさせていただきますのでご注意ください。
- ⑦ **インターネットを使ったテレビ会議の講習会です(Zoomを利用)。アクセス番号は参加費のご入金確認後に追ってご連絡します。**
- ⑧ できる限り、最新の iPadOS が入った iPad をご用意ください。

12. その他

※新型コロナウイルス感染症の状況により時間・内容変更等の可能性があります。

13. お問い合わせ先

〒173-0037 東京都板橋区小茂根1-1-7

TEL:03-5995-4511 FAX:03-5995-4515

E-MAIL:workshop@nishikyo.or.jp

社会福祉法人日本肢体不自由児協会 事業推進部